

令和3年度「学校評価」 結果公表シート

学校法人 白江学園
中浜幼稚園

当園ではこの度、令和3年度の幼稚園学校評価として、園長のリーダーシップのもと教職員自己評価、並びに関係者の皆様のお力添えをいただき、学校関係者評価を実施いたしました。本年度の学校法人全体での重点目標を「幼稚園生活における習慣や態度を身につける」と設定し、その目標を達成するために、学年ごとに具体的な目標を設定し、学校評価に取り組みました。

重点目標以外にも、何点かの目標を設定し、取り組みましたので、その取り組みを本シートに纏め、公表いたします。

I. 教育目標

教育のモットー

中浜幼稚園は、子どもたちの明るい未来を築きます。

教育目標と理想

- ・「すこやかな健康」
- ・「ゆたかな情操」
- ・「生き生きとした自主性」
- ・「すぐれた知性」

その人の一生を決定する、大きな要素となる「すこやかな健康」「ゆたかな情操」「生き生きとした自主性」そして「すぐれた知性」を自然に、しっかりと子ども一人ひとりの内に育むことを目的とし、将来どんなことがあっても自分で考え、正しく判断し、乗り越えていく、健やかなからだところを育てることを理想とする。

II. 今年度の重点目標

人の言葉や話などをよく聞き、自分の気持ちを言葉で表現する楽しさを味わう。

III. 評価項目と取り組み状況

評価項目	取り組み内容	取り組み状況
1	【年長】 いろいろな遊びを通して、ルールを身に付けたり仲間の大切さを感じ取ったりする	B 遊びを通じてルールを守る事の大切さを教えることができた。また、チーム対抗戦などで仲間意識を高めることができた。先生が主となって活動することが多いので、子ども達が自発的に進んで行える機会を増やせるように促していく。
2	【健康】 人の言葉や話などをよく聞き、自分の気持ちを言葉で表現する楽しさを味わう	B 様々な活動に積極的に取り組む様子は見られたが、活動の内容が複雑になると楽しむところまでは至らなかった様思う。楽しむためには保育内容や計画の見直しを検討する必要があると考えている。
3	【年少】 先生や友達と触れ合い、安定感を持って行動する	A クラス2名体制とすることによって気持ちが不安定な園児に対しても深くかかわることができた。コロナ禍ではあったが、工夫をしながら友達と触れ合う機会を作ることができ、園生活をのびのびと楽しむことができた。他の学年の子どもとの交流によってたくさんの事を知る経験の機会を設けていきたい。

令和3年度「学校評価」 結果公表シート

学校法人 白江学園
中浜幼稚園

評価項目		取組み内容	取組み状況
4	各項目の取組み内容 について	園として業務効率面における問題点は何であると認識しており、どのような取組や行動を実施しましたか？	B 平時に関しては特に問題なく業務を進めているが、行事前などになると計画通りに進めることができないことが多いので、担当制等によって見通しを明確に立て、職員同士共有できる様に提示した。職員間や保護者への情報提供に関しては紙ではなくデータにできるものがないかを検討する。
5		園として安全・衛生面における問題点は何であると認識しており、どのような取組や行動を実施しましたか？	A 消毒の声掛けは当然のこと、園庭あそびは1クラスずつにして密の防止、マスクを外す食事中は外に向けて食事をするようにした。コロナウイルスに関しては落ち着く傾向にあるが、引き続き感染症対策は実施する。保育室の整理整頓等、基本に立ち返って改善する。

【評価の基準】

A	十分達成されている
B	達成されている
C	取組まれているが、成果が十分でない
D	取組みが不十分である

IV. 今後取り組むべき課題

1	業務効率化	個人に仕事が偏らないことや、勤務時間内の業務終了、他人へのフォローができる体制を作る。
2	安全・衛生面の検討	継続してコロナウイルス感染の予防に努め、創意工夫しながら強化していく。

V. 学校関係者の評価

<ul style="list-style-type: none"> ・ 昨年も一昨年に引き続きコロナウイルスに振り回された1年だったと思います。 ・ 本年度の評価結果を見て分かる通り、教職員1人1人が安全面の強化・予防の徹底を新常識とし、その上に業務効率の向上を目指したことは評価するべき点だと考えます。 ・ これからも保護者・地域から愛される中浜幼稚園を支援したいと思います。
